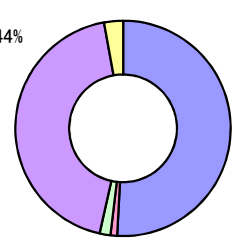


カーボンフットプリント 登録情報



1. 製品情報			
1.1	登録番号	CR-DG01-16063-A	1.7 製品写真 
1.2	製品名称 (日本語)	DocuCentre-V C3376 PFS	
	製品名称 (英語)	DocuCentre-V C3376 PFS	
1.3	製品型式	DocuCentre-V C3376 PFS	
1.4	製品の主要仕様・諸元	カラー/モノクロ：35枚/分、 最大用紙サイズ：SRA3(320x450mm)、 両面印刷機能付き、FAX機能付き、スキャン機能付き、 640 mm(幅)×699 mm(奥行)×1128 mm(高)、 129kg(質量)	
1.5	CFP算定単位	製品1台あたり	
1.6	公開日	2016年10月28日	

2. 事業者情報		
2.1	事業者名 (日本語)	富士フイルム ビジネス イノベーション株式会社
	事業者名 (英語)	FUJIFILM Business Innovation Corp.
2.2	電話番号	(03) 6271-5111 (代表)

3. CFP算定結果およびCFP宣言の内容																				
3.1	CFP算定結果 (カーボンフットプリント)	1,700	kg-CO ₂ e (端数処理により左記の値は内訳の合計値と若干異なる場合があります)																	
3.2	内訳 (ライフサイクル段階別、プロセス別、フロー別、等)																			
	原材料調達段階	850	kg-CO ₂ e																	
	生産段階	17	kg-CO ₂ e																	
	流通段階	27	kg-CO ₂ e																	
	使用・維持管理段階	730	kg-CO ₂ e																	
	廃棄・リサイクル段階	47	kg-CO ₂ e																	
3.3	数値表示、追加情報の内容																			
	数値表示	<記載内容> 1,700 kg	<数値表示の単位> 製品1台あたり																	
	追加情報の記載内容	<ul style="list-style-type: none"> 複合機(EP方式)の標準シナリオで算定しています。 流通段階において、日本を仕向け先として算定しました。 使用・維持管理段階において、使用時電力は日本の公共電力原単位を用いて算定しました。 使用・維持管理段階において、印刷用紙の負荷は含まれていません。 想定印刷枚数: 73.5万枚 <div style="text-align: center;">  <table border="1"> <thead> <tr> <th>段階</th> <th>CO₂e (kg)</th> <th>割合 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>原材料調達段階</td> <td>850</td> <td>44%</td> </tr> <tr> <td>生産段階</td> <td>17</td> <td>1%</td> </tr> <tr> <td>流通段階</td> <td>27</td> <td>1.6%</td> </tr> <tr> <td>使用・維持管理段階</td> <td>730</td> <td>51%</td> </tr> <tr> <td>廃棄・リサイクル段階</td> <td>47</td> <td>2.8%</td> </tr> </tbody> </table> </div>		段階	CO ₂ e (kg)	割合 (%)	原材料調達段階	850	44%	生産段階	17	1%	流通段階	27	1.6%	使用・維持管理段階	730	51%	廃棄・リサイクル段階	47
段階	CO ₂ e (kg)	割合 (%)																		
原材料調達段階	850	44%																		
生産段階	17	1%																		
流通段階	27	1.6%																		
使用・維持管理段階	730	51%																		
廃棄・リサイクル段階	47	2.8%																		
3.4	備考	<ul style="list-style-type: none"> 使用・維持管理段階において、印刷枚数は73.5万枚で計算しています。 印刷枚数73.5万枚の用紙の負荷は5700kg-CO₂eと計算されます(A4用紙枚あたり質量4.0gの場合)。 																		

4. CFP算定結果の解釈	
4.1	CFP算定結果の解釈 <ul style="list-style-type: none"> ・原材料調達段階のCO₂排出量が51%と最も多く、次に使用・維持段階の44%であり、製品の小型軽量化を始めとする負荷削減取り組みが重要なことが判ります。 ・標準シナリオで評価しているため、お客様の使用・維持管理段階のCO₂排出量と異なる場合がありますが、製品設定や印刷設定などにより製品使用時のCO₂排出量を削減できる可能性があります。 例えば、本検証結果の場合、印刷枚数の50%を2in1印刷すると、183 kg-CO₂e（全CO₂排出量の約10.9%）が削減できる計算になります。 ・CFP算定にあたり、原料使用量は当社データを利用していますが、数千点におよぶ部品の製造時データを収集することは困難なため、一般的な原料製造時のデータを利用しています。そのため、当製品固有の特徴を反映していない場合があります。

5. 算定条件					
5.1	認定CFP-PCR名称	画像入出力機器	5.2	認定CFP-PCR番号	PA-DG-01
5.3	利用した二次データの考え方	基本データベースv.1.01を優先利用。基本データベースv.1.01に原単位がないものは、利用可能データ(国内v.1.04、海外1.0等)から利用。			

6. 検証情報					
6.1	検証方式	個品別検証方式	6.2	システム認証番号	—
6.3	検証番号	CV-DG01-16063	6.4	検証合格日	2016年10月20日

7. プログラム情報					
7.1	プログラム名	カーボンフットプリント コミュニケーションプログラム	7.2	プログラムウェブサイト	http://www.cfp-japan.jp
7.3	プログラム運営者	一般社団法人産業環境管理協会	7.4	プログラム運営者住所	東京都千代田区鍛冶町2-2-1

8	備考	変更日 2021年4月1日： 会社名変更に伴う変更。
---	----	----------------------------

(※) 二次データについては、CFPウェブサイト下記ページ参照のこと。
<http://www.cfp-japan.jp/calculate/verify/data.html>